

平成15年10月31日

各 位

会 社 名 株式会社アオキインターナショナル
代表者名 代表取締役社長 青木 拓 憲
(コード番号 8214 東証/大証 第一部)
問合せ先 専務取締役 中村 憲 侍
(TEL 045-941-4888)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成15年8月8日の第1四半期業績の概況(連結)で公表しました平成16年3月期(平成15年4月1日～平成16年3月31日)中間期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成16年3月期 連結中間業績予想数値の修正(平成15年4月1日～平成15年9月30日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成15年8月8日発表)	37,500	800	200
今回修正予想(B)	37,600	1,350	390
増減額(B-A)	100	550	190
増減率(%)	0.3	68.8	95.0
前期(平成15年3月期中間)実績	33,310	824	112

2. 平成16年3月期 中間業績予想数値の修正(平成15年4月1日～平成15年9月30日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成15年8月8日発表)	30,450	700	210
今回修正予想(B)	30,320	890	250
増減額(B-A)	130	190	40
増減率(%)	0.4	27.1	19.0
前期(平成15年3月期中間)実績	31,296	745	97

3. 理 由

(1)連結

連結中間業績予想については、単体での業績予想の修正の他、連結子会社の株式会社ヴァリック及び株式会社ウエディングスの売上高が順調に推移し、また経費の削減にも努めました結果、上記のとおりとなる見込みです。

(2)単体

売上高は、主にキッズ部門の減少等により30,320百万円となる見込みです。

経常利益は、営業外費用が予想を下回ったこと等により、890百万円となる見込みです。

中間純利益は、経常利益が増加し店舗の閉鎖に伴う特別損失が予想を下回りましたが、過年度役員退職慰労引当金繰入額を特別損失に計上したこと等により250百万円となる見込みです。

なお、通期の業績予想については、中間決算発表時に公表いたします。

以 上